

市長日記

市長就任一カ月を顧みて

四月三十日に、第二十八代佐世保市長に就任して以来、「あっ」と言う間に一カ月以上が経過しました。何とも慌ただしい日々を送っています。就任早々のあいさつまわりは、市内では官公庁や公職者の方々。長崎では、県知事、県議会、県警本部長。福岡では、防衛施設庁や国土交通省等の国の出先機関。東京では、長崎県選出国会議員をはじめ主な国会議員、国土交通省・総務省・外務省・防衛省・環境省など本市と密接な関係にある省庁幹部。その他にも米国大使館のドノバン公使、在日米海軍司令官ケリー少将など、数多くの方々にごあいさつをする機会を持ちました。



議場で初登壇し、あいさつを述べる朝長市長（5月臨時議会）

歴史散歩



第504回

明治創業の橋高（下京町）

四ヶ町アーケードの下京町側入口から、小佐世保川沿いに万津町方面へ通じる道路に面して、株式会社橋高の京町営業所があります。黒の防火塗料で仕上げられた二階と、白い漆喰を使った軒瓦、万一の火災でも隣家への延焼を防ぐ襖式の立壁に小さく書かれた屋号の㊦など、いかにも古風な商社の面影を色濃く漂わせています。

店内に足を踏み入れると、正面の金看板が目飛び込んできます。少し文字が薄れた部分もありますが、鮮明な社章と「明治四十年創業 東京製網株式会社 資本金壹仟五拾萬圓 佐世保販賣店 橋高賢三商店」の表記が読み取れます。

明治三十六（一九〇三）年、広島県松永市出身の橋高賢三氏が「橋高船具



また、石木ダム建設の関係では、川棚町長やダム建設反対の方々のご自宅も訪問しました。会議としては九州市長会や長崎県市長会にも出席しました。

土・日曜、祝日、そして夜も各地域や団体の行事、イベントに参加しました。

平日の庁内勤務時は、通常業務はもとより、前市長からの引き継ぎ事項の各部署説明、六月補正予算の査定、国・県要望事項のまとめ等々、まさしく過密スケジュールに追われ、市長職の多忙さを実感しています。

市民の皆さま方から面会を希望されたり、各種行事へのご案内をいただいたりしていますが、対応できないものも多く、誠に申し訳なく思っています。六月定例市議会が終わると、少しは落ち着くと思います。

これから暑い時季を迎えます。市民の皆さまには、どうかお体に気をつけて、元気な日々をお過ごしください。

佐世保市長 朝長則男

店」として創業した同社は、小佐世保川河口に近い海岸に営業拠点を置き繁盛しました。現在もワイヤロープなどの有力なメーカーである東京製網の看板は、佐世保で唯一の販売店である地位を物語っています。

同社の三代目栄三氏の妻である綾子さん（八十三歳）によると、京町営業所の建物は、大正時代の半ば、おそらく一九二〇年前後に建てられたという事です。建坪は百坪（約三百三十平方メートル）で、真ん中に十坪の庭を設け、二階を住まいとした職住併設という当時の商社の典型です。

道を隔てた川沿いに倉庫を置き、三浦町黒髪山大智院の上に別荘もつくった賢三氏は、戦前の成功者の一人に数えられていました。大正期の商社や商店は、太平洋戦争時の強制疎開による取り壊し、昭和二十年六月の米空軍空襲、戦後のビル化によってほとんど姿を消しました。橋高の営業所の建物は、金看板と共に貴重な時代の証言者です。筒井隆義



SASEBO

編集後記

普段飲んでいるお茶と、世知原で飲んだお茶の味の違いがくぜんとし、ただいま「お茶」の特訓中。しまいこんでいた茶器を引っ張り出し、温度計とはかりも並べて、目指すは、口の中に広がる甘みといつまでも残るうまみ。冬までにはおいしいお茶が入れられるよう「日々是精進」です。(W)



テレホンガイド

項目	担当施設等	電話番号	備考
医療機関の案内	消防局	☎23-8199	
火災情報の案内	同上	☎0180-999-999	
子どもの総合相談	市役所子ども子育て応援センター	☎25-9705	平日 8時30分～17時15分
教育相談	青少年教育センター	☎22-0077	平日 8時30分～17時15分 毎月第3日曜13時～16時
女性相談	スピカ	☎24-6180	水曜・祝日を除く毎日、9時～16時
介護相談	市地域包括支援センター	☎23-5693(中央) ☎31-6767(東部) ☎47-2113(北部)	平日 8時30分～17時15分
医療安全支援センター（医療に関する相談）	保健所内・総務企画課	☎25-9723	平日 8時30分～17時15分
健康テレホン	県保険医協会	☎22-2591	24時間テレホンサービス
一般相談・行政相談	市役所市民相談室	☎24-1111	
消費生活相談	市消費生活センター	☎22-2591	
ごみ分別などの問い合わせ	市廃棄物・リサイクル対策課	☎32-2428	平日 8時30分～17時15分
粗大ごみ受付センター	同上	☎46-5300	
不法投棄・焼却の発見など	同上	☎20-0660	
市営バスセンター（運賃、忘れ物などの問い合わせ）	交通局業務課	☎25-5112	7時15分～18時40分

※平日=土・日曜、祝日、年末年始を除く日

元気な朝ごはんレシピ

「豆腐とニラのヘルシー丼」



<材料>4人分

- 木綿豆腐 ……1丁
- ニラ ……1/2束
- 合いびき肉 ……100g
- 鶏卵 ……1個
- 片栗粉 ……小さじ1
- 酒 ……大さじ1
- しょうゆ ……大さじ1
- 塩 ……小さじ1/2
- ごま油 ……小さじ1
- ごはん ……400g

<作り方>

- ①豆腐は手で粗く崩しながら、熱湯でゆで、ザルに上げてしっかりと水切りする。
- ②フライパンでひき肉を炒め、①を入れて炒め合わせ、酒、しょうゆ、塩を加える。
- ③片栗粉を併せた卵液を②に流し入れ、炒める。
- ④③に3～4cmに切ったニラを入れ、軽く炒め、ごま油を入れて、温かいごはんに盛り付ける。

☞あらかじめ豆腐の水切りをしておくと、3～4分で簡単に出来上がり、忙しい朝にぴったりの朝食です。しかもヘルシーで栄養満点。冷めてもおいしいので、弁当のおかずにもどうぞ。

考えていただいた人= 藤松カオルさん（田原町） / 平成18年度ヘルシークッキングコンテスト（市主催）・山の幸部門優秀賞